

人の世話になんか ないたくない！！！！

さつき園デイサービスセンター

宮下佳央里 大沼かすみ

～ 施設の紹介 ～

さつき園デイサービスセンター

新しい共生と
共に生きる喜び。



所在地：静岡県駿東郡長泉町下土狩 4 5 7 番地の 2

開所日：平成 1 6 年 4 月 1 6 日

運営：社会福祉法人 蒼樹会（そうじゅかい）

はじめに

現在さつき園のデイサービスでは、認知機能が低下している利用者様が増えてきています。

それと共に、新入職員が入社したり職員によって認知症を患う利用者様に対しての**接し方**において、知識や経験の不足における**ばらつき**がみられていました。

中には**対応に困るケース**もありました。そこでデイサービスで認知症についての基本的な知識を振り返り、職員間で情報を共有する機会を持つことにしました。

また、認知症を患う特定の利用者様の接し方について全員で検討し、**利用者様の理解を深める**機会としました。

利用者様紹介

名前 A様 女性

91歳 要介護3

性格 自分の事は自分でやりたい
怒りっぽい

以前の生活：近所の方を自宅に招きお茶を飲んだり
していた。

認知症自立度：Ⅱ b 障害自立度：A 2

既往歴 脳梗塞 急性心筋梗塞
糖尿病 高血圧 腰部脊柱管狭窄症



この方を対象にしたきっかけ

帰宅前の排泄の際に声掛けしても、「人の世話になるくらいなら死んだほうがまし。余計なお世話。」と言われてしまう



怒らせないようにするため、職員や利用者さんとの距離が徐々にできてしまった

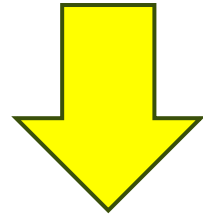
洋服など汚れてしまっても交換させてくれず、声をかけると杖を振り回したり、職員をひっかいたり、噛んだりする



職員へのアンケート実施①



職員が認知症に対してどの程度知識を持っているか、利用されている方への困りごとを調査した



A様に対しての**苦手意識**があることが判明した

職員へのアンケート実施②

A様について



職員がA様との関わりでどのような事に困っているのか
確認の為の調査

- ・ A様と関わる中で困っている場面はあるか
- ・ 本人に対して今までどんな声掛けをしてきたか
- ・ 今後A様との関わる中で改善できたらいいなという場面はあるか
- ・ どのような関わり方をしたら信頼関係を築くことができるか 等



アンケートの結果①

口腔ケア
ドライヤー
の拒否

トイレ誘導
の拒否

突然怒り出
す為、声か
けの仕方が
分からない

Aさんに対して職員が困っている事や、 **得た情報**

昔から寝て
るより働い
ている方が
好きだった

庭へ出ると
草花の話を
してくれる

親から人様
の世話にな
ると言われて
育つ



アンケートの結果②

口腔ケアに
誘っても
無反応
無表情

声を掛けても
突然怒り
出す

花や畑の話
をした時は
笑顔で会話
ができた

今までの声掛けに対しどんな反応だったか、
どのような関わり方をしたら信頼関係を築けるか・・・

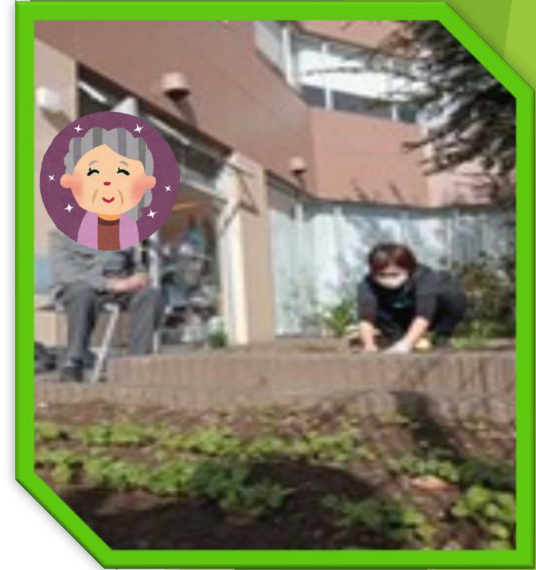
自分の事は
自分で出来
る環境を
作る

積極的に
声を掛ける

デイは安心
できる場所
だと感じて
もらう



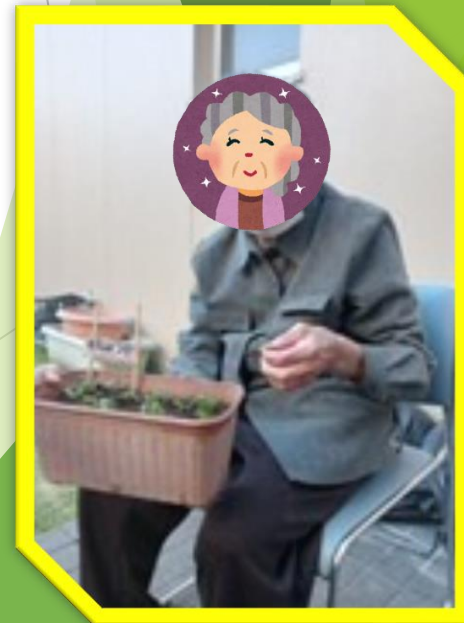
取り組み



全職員が意識して一日一回は
声掛けや会話をする

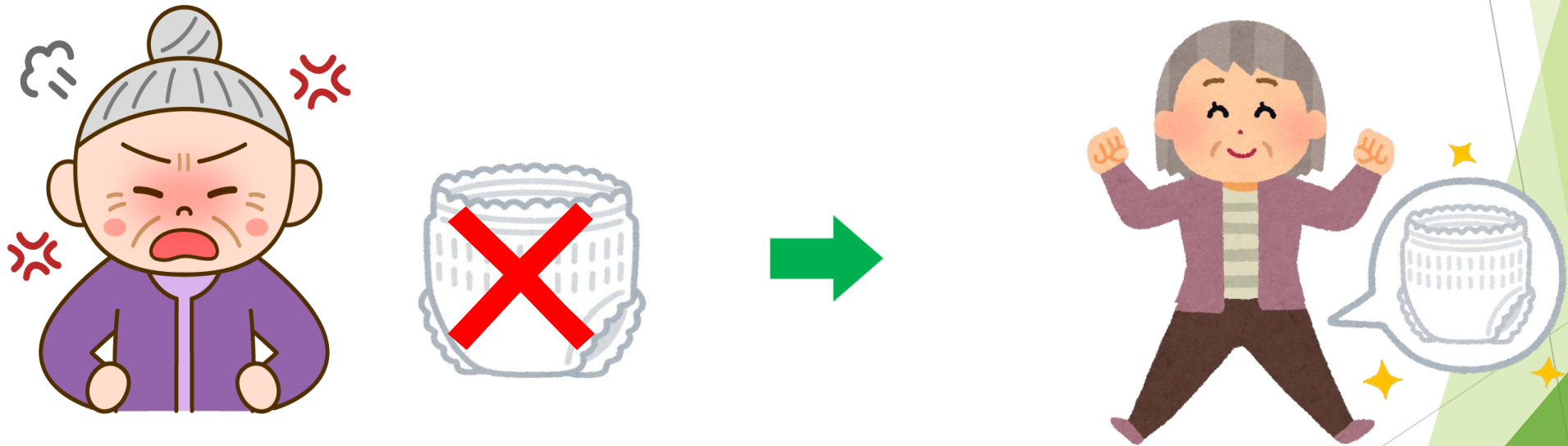


畑作業や草花の世話を一緒にする
ことで会話の糸口を見つけたり、
信頼関係を築くきっかけを作る



取り組み

清潔な状態で自宅に帰ることが出来るよう帰宅前にトイレ誘導へつなげるための工夫をする



排泄担当の人に帰宅前に声をかけて排泄に誘導してもらう

結果



変化した事



- ・少しずつ表情が柔らかくなっていった。
- ・手作業に参加してもらえることが増えた。
- ・タオルたたみは積極的に応じてくれた。
- ・畑への誘導の声掛けにも積極的に応じてくれた。
- ・席を立つ機会が増えた。
- ・怒り出すことが減少し、排泄の際に抵抗なく下着を取り換えてくれるようになった。



変わらなかった事



- ・トイレ誘導への直接的な声掛けには応じてもらえなかった。工夫をしても応じてもらえる回数は少なかった。
- ・入浴後のドライヤーには応じてもらえなかった。
- ・口腔ケアも実施してもらえる機会は少なかった。



終わりに



ご清聴ありがとうございました